



# 関西最大級！100品種 18万本の

# チューリップが見頃を迎えました！



見頃を迎えたチューリップ（2022年3月27日ポプラの丘で撮影）

淡路島国営明石海峡公園では、100品種 18万本のチューリップが、見頃を迎えました。昨年よりも3、4日遅いものの、例年並みとなりました。見頃のピークは4月初め頃です。その後は遅咲きの品種がご覧いただけます。

また、色とりどりのチューリップのほか、約4万株のムスカリや、様々な品種の桜も同時にご覧いただけます。

4月17日までの「チューリップアイランドパーティー」期間中は、大地の虹北花壇や、入場ゲート前でミニチュア風車の展示もあり本場オランダの雰囲気を楽しめるほか、日祝には、ボランティアガイドによる「フラワーワーガイドツアー」もあります。

淡路島国営明石海峡公園のチューリップを是非ご紹介いただきますようお願いいたします。

桜とチューリップが一緒に楽しめる！→



お問い合わせ先

明石海峡公園管理センター 佐藤・玉置

TEL: 0799-72-2000 FAX: 0799-72-2100

ホームページ: <https://www.awaji-kaikyopark.jp/> 最新情報は“明石海峡公園”で検索。

この資料や画像はメールでお送りできますのでお問い合わせください。

# 淡路島国営明石海峡公園といえば…チューリップ

## ●チューリップってどんな花？

チューリップはユリ科の球根植物で、原産地は中央アジアから地中海沿岸。トルコからヨーロッパに伝えられる時、花の名前を尋ねられた通訳がターバンのことと勘違いして「ターバン（トルコ語でドゥルバン）」と答え、ドゥルバン→チュリッパム→チューリップとなったといわれています。今では春の代表的な花として親しまれています。



## ●淡路島国営明石海峡公園のチューリップ

### ★球根植物の株数・品種数は関西最大級 !!

チューリップ（100品種 18万本）、ムスカリ（約4万株）と株数・品種数は関西最大級！多彩な春の花風景をお楽しみいただけます。



## 園内の 見どころ をご紹介します。



**ポプラの丘** （3月27日撮影）  
青いムスカリと、赤白黄ピンクと単色のチューリップの他、混色のチューリップもご覧いただけます。



**ムスカリ(写真左)**  
ブドウの房のような花が見ごろになると、一面ブルーの絨毯を広げたように美しい。



**花火鳥** 大地の虹の花火鳥は、昨年リニューアルしました。



**大地の虹**  
南花壇(写真上)は、開園20周年を記念して、20thの文字やハートなどの絵模様花壇になっています。  
北花壇(写真左)は、虹のように色とりどりのチューリップがキレイに並んで咲きます。ミニチュア風車の展示もあります。

チューリップが咲き終わる頃には同じ花壇で淡いブルーのかわいい「ネモフィラ」が見ごろとなります。  
→ こちらもお見逃しなく!!

